

事例で学ぶ高齢者虐待の支援

～養護者支援を中心とした介入事例～

高齢者虐待ケースの対応は難しく、援助者個々でその技術を蓄積していくのは難しいものです。今回、実際の高齢者虐待支援ケースの事例検討を通して、高齢者虐待支援に必要な援助技術について参加者で考える研修を開催します。ケースの支援を考える際の「技術的ヒント」について、学びを深めましょう。

グループディスカッション中心の演習形式で行います

日時 平成29年**3月7日(火)** 13:30~16:30 【受付】13:15~

場所 **ひと・まち交流館京都 3階 第4・5会議室**

対象 京都市内の介護保険事業所、福祉事務所等職員 定員 **60名**

参加費
無料

講師

福富 昌城 氏

(花園大学 教授/京都市高齢者虐待事例研究会 座長)

事例報告

小林 舞見 氏

(京都市紫竹地域包括支援センター 社会福祉士)

竹村 順子 氏

(葵会総合ケアステーション 介護支援専門員)

FAX申込用紙

フリガナ			
氏名			
電話		ファックス	
所属事業所	()区		
事業所種別	包括 居宅 訪問系 通所系 入所系 その他()		
職種	ケアマネ 社会福祉士 看護師・保健師 その他()		

主催・申込・問合せ **京都市長寿すこやかセンター** (運営 社会福祉法人京都市社会福祉協議会)

電話 075(354)8741 ファックス **075(354)8742**

〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町 83-1 「ひと・まち交流館京都」4階

*「京・福祉の研修情報ネット」からもお申込みが可能です。

*主催者から、各参加者への受講決定通知は送付いたしません。

